



独立行政法人  
大学改革支援・学位授与機構  
National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

# 機構ニュース

Vol.225 2022 March

## 今月の記事

### Top News

- 令和3年度大学等の質保証人材育成セミナー「学習成果の公正な測定：その現状とポストコロナにおける課題」を開催 ……1

### 学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

学士の学位授与制度及び申請方法等関連の刊行物

- 令和4年度版『新しい学士への途』及び『学位授与申請書類』の発行等 ……3

- 資料の請求方法 ……4

令和4年度学士の学位授与申請に係る申請方法、受付期間及び試験日等 ……5

短期大学の専攻科に係る認定の審査について

- 新たに3校3専攻を認定 -令和4年度- ……7

高等専門学校の専攻科の認定に係る再審査について

- 審査対象となった1校3専攻を「可」と判定 ……7

認定専攻科に係る教育の実施状況等の審査について

- 6校7専攻を「適」と判定 ……8

特例の適用認定を受けた専攻科における教育の実施状況等の審査について

- 10校19専攻を「適」と判定 ……9

機構認定の教育施設（各省庁大学校）の課程修了者への学位授与関係

認定課程に係る教育の実施状況等の審査について

- 審査対象となった1校3課程を「適」と判定 ……11

### 機構の窓

- 会議の開催状況 ……12

- 新型コロナウイルス感染拡大に関連した対応について ……12

### 主要行事日程

- Schedule（3月～5月） ……13

## TOP NEWS

### ○ 令和3年度大学等の質保証人材育成セミナー

#### 「学習成果の公正な測定：その現状とポストコロナにおける課題」を開催

令和4年2月7日、14日の2回にわたり、大学等の教育の実践とその質保証に関わる業務に携わっている教職員を対象に、「学習成果の公正な測定：その現状とポストコロナにおける課題」をテーマとして、大学の教育の質の保証にとって重要でありながらも、必ずしも表立った検討が加えられてきていない成績評価の問題について、現状を整理し、そこから明らかになる課題の解決の糸口を探り、各大学等における課題解決の支援となる実践例、及び教育研究活動の質の向上への取り組みについての情報の共有、またパンデミックの現状を踏まえて、今後の可能性について検討する機会として、以下のとおり質保証人材育成セミナーを実施しました。

#### 【セミナーの概要】

- ▶ 実施日：第1回 令和4年2月7日（月）  
第2回 平成4年2月14日（月）
- ▶ 開催方式：オンライン開催（Webexミーティング）
- ▶ 参加状況：参加者総数：552人（第1回306人、第2回246人）
- ▶ プログラム構成

#### （1）第1回

当機構の認証評価の活動を通じて把握した大学のこれまでの状況について報告しつつ、問題の所在を整理するとともに、講演では、オンラインの遠隔テスト/遠隔監督に関する最新の状況を展望しました。

#### ①趣旨説明、解説（課題の背景）

「学習成果の測定又は成績評価を巡るいくつかの話題」

研究開発部 土屋 俊 研究開発部長

#### ②講演

「オンライン監督付コンピュータ試験の実際からみえること」

ナショナル・コンピュータ・システムズ・ジャパン株式会社

（ピアソンVUEジャパン）池田 哲 代表取締役



課題の背景を説明する  
土屋研究開発部長（第1回）

#### （2）第2回

成績評価に係るいくつかの観察と取組に関する事例報告を行い、第1回目講演者を含めた講演者全員による共同討議では、現状と展望について認識の共有を目指しました。各事例報告で活発な質疑応答が行われました。

①事例報告

「学業不正行為と大学の対応」

大阪府立大学 萩原 弘子 名誉教授・研究公正インスティテュート客員研究員

②事例報告

「卒業論文・卒業研究のルーブリックによる客観的評価」

琉球大学農学部 鹿内 健志 学長補佐・教授

③事例報告

「コロナ禍における遠隔試験への挑戦」

専修大学経済学部 小川 健 准教授

④共同討議

## 学位授与事業

### 短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

#### ■学士の学位授与制度及び申請方法等関連の刊行物

##### ○ 令和4年度版『新しい学士への途』及び『学位授与申請書類』の発行等

令和4年度版『新しい学士への途』及び『学位授与申請書類』を発行しました（下記◎印）。このほか、当機構では、学士の学位授与制度及び申請方法等について説明した刊行物を毎年度発行しています。

##### ◎ 新しい学士への途

学士の学位授与について、制度の概要、単位の修得方法、「学修成果」の作成方法、申請の手順などを解説したもの

##### ◎ 学位授与申請書類

学位授与申請に必要な情報や注意点を記載し、申請書類の各様式をとじたもの

##### ・ 学士をめざそう！

学士の学位授与について、学位取得者の体験談及び学位取得までの流れなどを簡単に説明したリーフレット

##### ・ 機構が授与する学士の学位

当機構が、日本において、大学以外で唯一学位を授与できる機関であることと、当機構が授与する学位について説明したリーフレット

※ 上記の冊子等（学位授与申請書類の一部を除く。）については、[当機構ウェブサイト](#)においてPDFファイル等を公表しています。

※ 学位授与申請にあたっては、申請する年度版の『新しい学士への途』（冊子または[当機構ウェブサイト](#)）及び『学位授与申請書類』（冊子のみ）をご利用ください。その後、インターネットを利用した「電子申請」を行った上で、証明書等の必要書類を郵送（書留）する必要があります。

特例適用の認定を受けた専攻科修了見込みの者については、手続きが異なるため、所属する専攻科に確認してください。

## ○ 資料の請求方法

(1) テレメール（インターネット・自動音声応答電話）での請求方法

① 以下のいずれかの方法で  テレメールにアクセスしてください。

インターネットの場合 (スマートフォン・ パソコン・携帯電話)	<a href="https://telemail.jp/">https://telemail.jp/</a>	右の二次元コードからも アクセスできます。 
自動音声応答電話の場合	IP電話 <b>050-8601-0101</b>	※一般電話回線からの通話料 金は日本全国どこからでも 3分毎に約12円です。

② ご希望の資料の資料請求番号を入力してください。

資料名	部数	資料請求 番号	料金 (送料含む)
『新しい学士への途』	1部 (※)	488724	250円
『学位授与申請書類』	1部 (※)	488725	270円
『新しい学士への途』 および 『学位授与申請書類』	1セット	488726	310円
学士をめざそう！	1部	488727	180円
機構が授与する学士の学位	1部	488728	180円

学位授与申請にあたっては申請する年度のものをご利用ください。

※ 複数セットを請求する場合は、当機構ウェブサイトから請求してください。

③ ガイダンスに従ってお届け先等の登録を行ってください。

※ 自動音声応答電話で請求する場合、お届け先の音声登録が必要となりますので、氏名、住所等をはっきりと発音してください。

(2) 当機構のウェブサイトからの請求方法

[当機構ウェブサイト](#)から  テレメールを利用して資料請求できます。

請求方法についてのお問い合わせ

テレメールカスタマーセンター 電話050-8601-0102 (9:30~18:00)

## ■令和4年度学士の学位授与申請に係る申請方法、受付期間及び試験日等

### 1 申請方法

申請にあたっては、インターネットを利用した「電子申請」を行った上で、証明書等の必要書類を郵送（書留）する必要があります。電子申請を行うためには、『学位授与申請書類』を必ず冊子で取り寄せなければいけません。

### 2 受付期間

申請時期	受 付 期 間	
4月期申請	○ データ入力	令和4年3月12日（土）～令和4年4月6日（水） （最終日は17時までに送信完了）
	○ 書類送付	令和4年3月31日（木）～令和4年4月6日（水） （最終日は当日消印有効）
	○ 学位審査手数料 払込み	令和4年3月1日（火）～令和4年4月6日（水）
10月期申請	○ データ入力	令和4年9月10日（土）～令和4年10月4日（火） （最終日は17時までに送信完了）
	○ 書類送付	令和4年9月22日（木）～令和4年10月4日（火） （最終日は当日消印有効）
	○ 学位審査手数料 払込み	令和4年9月1日（木）～令和4年10月4日（火）

※学位審査手数料はATMでの払い込みはできませんので、窓口の営業日・営業時間に注意してください。

申請書類等の送付先	〒187-8587 東京都小平市学園西町1-29-1 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構管理部学位審査課
-----------	---

### 3 試験日・試験地区

申請時期	試験の区分	試験地区	試験日
4月期申請	小論文試験 (学修成果としてレポートを提出した者)	東京	令和4年 6月12日(日)
		大阪	
	面接試験 (専攻の区分「音楽」、「美術」、「演劇」のいずれかでレポート以外の学修成果を提出した者)	東京	
10月期申請	小論文試験 (学修成果としてレポートを提出した者)	東京	令和4年
		大阪	12月18日(日)
	面接試験 (専攻の区分「音楽」、「美術」、「演劇」のいずれかでレポート以外の学修成果を提出した者)	東京	令和4年 12月11日(日)

【お問い合わせ先】

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構  
管理部学位審査課

電話 042-307-1550

FAX 042-307-1555

9:00~12:00 13:00~17:00

(土・日曜、祝日、年末年始を除く。)

## ■短期大学の専攻科に係る認定の審査について

### ○ 新たに3校3専攻を認定 —令和4年度—

令和3年9月に認定の申出のあった短期大学の専攻科について、各専門委員会における教育課程及び教員組織等の審査結果に基づき、令和4年2月21日（月）開催の学位審査会において認定の可否について審査が行われました。審査の結果、3校3専攻を認定（令和4年度から適用）することとなり、機構長から専攻科の設置者に通知しました。

#### 短期大学専攻科（3校3専攻）

名 称	専 攻 名	入学 定員	修業 年限	設 置 者	適 用 時 期
1 郡山女子大学短期大学部	幼児教育学専攻	10	2	学校法人郡山開成学園	令和4年4月1日
2 上野学園大学短期大学部	音楽専攻	10	2	学校法人上野学園	令和4年4月1日
3 富山福祉短期大学	看護学専攻	30	1	学校法人浦山学園	令和4年4月1日

## ■高等専門学校の専攻科の認定に係る再審査について

### ○ 審査対象となった1校3専攻を「可」と判定

令和3年度に学則等の変更の届出のあった認定専攻科のうち、教育課程等に重要な変更が生じると認められた専攻科について、認定の再審査が行われました。

各専門委員会における教育課程及び教員組織等の審査結果に基づき、令和4年2月21日（月）開催の学位審査会において認定の可否について審査が行われ、1校3専攻が「可」と判定され、機構長から専攻科の設置者等に通知しました。

#### 高等専門学校専攻科（1校3専攻）

名 称	専 攻 名	入学 定員	修業 年限	設 置 者	適 用 時 期
1 東京工業高等専門学校	機械情報システム工学専攻	8	2	独立行政法人 国立高等専門学校機構	令和4年4月1日
	電気電子工学専攻	8	2		令和4年4月1日
	物質工学専攻	4	2		令和4年4月1日

## ■認定専攻科に係る教育の実施状況等の審査について

### ○ 6校7専攻を「適」と判定

当機構の認定を受けた短期大学及び高等専門学校専攻科は、認定後、原則として5年後に教育の実施状況等の審査を行い、その後は7年ごとに審査を行います。

各専門委員会における教育課程及び教員組織等の審査結果に基づき、令和4年2月21日（月）開催の学位審査会において教育の実施状況等の適否について審査が行われ、短期大学専攻科6校7専攻が「適」と判定され、機構長から専攻科の設置者に通知しました。

なお、本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による特例措置により、令和2年度に実施を予定していた対象専攻（令和2年度実施済み対象専攻を除く）に係る審査を行いました。

### <令和3年度教育の実施状況等の審査の結果、「適」と判定された専攻科一覧>

短期大学専攻科（6校7専攻）[教員審査（3校4専攻）]

	名 称	専 攻	修業 年限	設 置 者
1	国際学院埼玉短期大学	健康栄養専攻	2年	学校法人国際学院
		幼児保育専攻	2年	
2	聖徳大学短期大学部	医療保育専攻	1年	学校法人東京聖徳学園
3	女子美術大学短期大学部	造形専攻	1年	学校法人女子美術大学
4	飯田女子短期大学	養護教育専攻	2年	学校法人高松学園
5	名古屋短期大学	英語専攻	2年	学校法人桜花学園
6	奈良芸術短期大学	美術専攻	2年	学校法人聖心学園

## ■特例の適用認定を受けた専攻科における教育の実施状況等の審査について

### ○ 10校19専攻を「適」と判定

当機構の特例の適用認定を受けた短期大学及び高等専門学校の専攻科は、適用認定の結果の通知日の属する年度の次年度の4月1日から、原則として5年以内に教育の実施状況等の審査を行い、その後は5年ごとに審査を行います。

各専門委員会における教育課程及び教員組織等の審査結果に基づき、令和4年2月21日（月）開催の学位審査会において教育の実施状況等の適否について審査が行われ、短期大学専攻科1校1専攻及び高等専門学校専攻科9校18専攻が「適」と判定され、機構長から専攻科の設置者等に通知しました。

なお、本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による特例措置により、令和2年度に実施を予定していた対象専攻に係る審査を行いました。

### <令和3年度教育の実施状況等の審査の結果、「適」と判定された専攻科一覧>

#### 1 短期大学専攻科（1校1専攻）[教員審査（1校1専攻）]

	名 称	専 攻	修業 年限	設 置 者
1	名古屋短期大学	保育専攻	2年	学校法人桜花学園

#### 2 高等専門学校専攻科（9校18専攻）[教員審査（5校7専攻）]

	名 称	専 攻	修業 年限	設 置 者
1	福島工業高等専門学校	産業技術システム工学専攻	2年	独立行政法人 国立高等専門学校機構
		ビジネスコミュニケーション学専攻	2年	
2	小山工業高等専門学校	複合工学専攻	2年	独立行政法人 国立高等専門学校機構
3	長岡工業高等専門学校	電子機械システム工学専攻	2年	独立行政法人 国立高等専門学校機構
		物質工学専攻	2年	
		環境都市工学専攻	2年	
4	徳山工業高等専門学校	機械制御工学専攻	2年	独立行政法人 国立高等専門学校機構
		情報電子工学専攻	2年	
		環境建設工学専攻	2年	

	名 称	専 攻	修業 年限	設 置 者
5	有明工業高等専門学校	生産情報システム工学専攻	2年	独立行政法人 国立高等専門学校機構
		応用物質工学専攻	2年	
		建築学専攻	2年	
6	都城工業高等専門学校	機械電気工学専攻	2年	独立行政法人 国立高等専門学校機構
		物質工学専攻	2年	
		建築学専攻	2年	
7	東京都立産業技術高等専門学校	創造工学専攻	2年	東京都公立大学法人
8	大阪府立大学工業高等専門学校	総合工学システム専攻	2年	公立大学法人大阪府立大学
9	近畿大学工業高等専門学校	生産システム工学専攻	2年	学校法人近畿大学

## 機構認定の教育施設（各省庁大学校）の課程修了者への学位授与関係

### ■認定課程に係る教育の実施状況等の審査について

#### ○ 審査対象となった1校3課程を「適」と判定

当機構の認定を受けた省庁大学校の課程は、認定後、原則5年ごとに教育の実施状況等についての審査を受けることとされています。

各専門委員会における教育課程及び教員組織等の審査結果に基づき、令和4年2月21日（月）開催の学位審査会において教育の実施状況等の適否について審査が行われ、審査対象となった1校3課程いずれも「適」と判定され、機構長から所管省庁及び各大学校に通知しました。

#### <令和3年度教育の実施状況等の審査の結果、「適」と判定された省庁大学校の課程一覧>

大学の学部に対応する教育を行う課程（1校1課程）

名 称	課 程	入学 定員	修業 年限	所 管 省 庁
1 防衛大学校	本科	530	4	防衛省

大学院の修士課程に対応する教育を行う課程（1校1課程）

名 称	課 程	入学 定員	修業 年限	所 管 省 庁
1 防衛大学校	理工学研究科前期課程	90	2	防衛省

大学院の博士課程に対応する教育を行う課程（1校1課程）

名 称	課 程	入学 定員	修業 年限	所 管 省 庁
1 防衛大学校	理工学研究科後期課程	20	3	防衛省

## 機構の窓

### ○ 会議の開催状況

#### ・学位審査会

第4回 令和4年2月21日（月） ウェブ開催

議事

- 1 学士、修士及び博士の学位授与の審査の結果について
- 2 認定課程修了者等に係る学士、修士及び博士の学位授与の審査について
- 3 専攻科に係る認定の審査等の結果について
- 4 教育の実施状況等の審査の結果について
- 5 特例適用専攻科の変更の届出に係る審査の結果について
- 6 特例適用専攻科における学修総まとめ科目の実施状況等に関する学位審査会意見について
- 7 その他

### ○ 新型コロナウイルス感染拡大に関連した対応について

当機構では新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み、政府により決定された「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」を踏まえて令和4年2月までに予定されていた機構主催の各行事について、以下のとおり対応を行いました。

令和4年2月

開催予定日	行事名	対応	担当課
7日	令和3年度大学等の質保証人材育成セミナー（第1回）	ウェブ開催	評価企画課
8日	法科大学院認証評価委員会（第3回）	ウェブ開催	評価支援課
10日	大学ポートレート運営会議（第16回）	ウェブ開催	評価企画課
14日	令和3年度大学等の質保証人材育成セミナー（第2回）	ウェブ開催	評価企画課
17日	第3回病院経営次世代リーダー養成塾	ウェブ開催	大学運営 連携課
(1月24日から) ～18日	国立大学法人等評価実務担当者研修会（法人別）	ウェブ開催	国立大学 評価室
21日	学位審査会（令和3年度第4回）	ウェブ開催	学位審査課

## 主要行事日程

### ○ Schedule

3月

日	行事名	担当課
9日	令和3年度教育の実施状況等の審査に係る説明会	学位審査課
9日	令和3年度特例適用専攻科における教育の実施状況等の審査に係る説明会	学位審査課
12日～ 4月6日	令和4年度4月期学位授与申請（データ入力）受付期間	学位審査課
23日	国立大学教育研究評価委員会（第66回）	国立大学 評価室
31日～ 4月6日	令和4年度4月期学位授与申請（書類送付）受付期間	学位審査課
上旬	大学機関別認証評価委員会（第4回）	評価支援課
上旬	高等専門学校機関別認証評価委員会（第4回）	評価支援課
中旬	法科大学院認証評価委員会（第4回）	評価支援課

4月

日	行事名	担当課
14日	令和4年度学位審査会専門委員協議会	学位審査課
27日	令和4年度認証評価機関連絡協議会評価担当職員研修	評価企画課

5月

日	行事名	担当課
20日	<a href="#">学位審査会（令和4年度第1回）</a>	学位審査課
中旬	高等専門学校機関別認証評価委員会（第1回）	評価支援課

\* 新型コロナウイルス感染症の状況により、上記のスケジュールについて変更、延期などの影響が生じる可能性がありますので、機構ウェブサイトに掲載される最新の情報をご確認ください。



独立行政法人

大学改革支援・学位授与機構

National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

